

ソトのウチの

移住者やUターン者など、外の目と内の目を持つている人は相馬地区や農業についてどう思っているの？

第一回目は、本誌7月号よりリニューアルした題字デザインを担当してくれた埼玉県出身のデザイナー、島村鈴香さん。結婚を機に弘前へ移住し7年が経つ。

「まず、青森で生活すると、関東の暑さにはもう戻りたくありません。そして、蚊に刺されないのが本当に嬉しい！公園も買えるのも混み合わずに利用できるのがストレスなく過ごせています。」

相馬地区は景色が本当に綺麗。商店で買い物できるのも嬉しいです。紙漉の里もよく利用させていただいて足を運ぶ機会は意外と多いです。

雪の多さは心配されることが多いですが、夫が雪掻きしてくれているので、真っ白な景色が綺麗だなと呑気に考えています！

デメリットはありますか？

「ストーブがないと生きていけないので灯油代がかかるのが嫌です。あとは公園の遊具がどんどん減ってしまっていること、地元の人

子連れでどこに遊びに行っているかなどの情報が拾いにくいので、もっと知りたいなと思っています！

率直に教えてくれた鈴香さん。しかし弘前の生活を充実して過ごしているらしい。

“SUNDAY SEASIDE”が屋号。和徳にある自宅兼工房で、各種デザインや活版印刷機を使った印刷まで、幅広い仕事を行っている。ロゴデザインの他、名刺・結婚式招待状・メニュー表など、他とは一線を画す紙製品も魅力。詳細はインスタにて。



農協記念誌を読む鈴香さん



SUNDAY SEASIDE インスタグラム (<https://www.instagram.com/sundayseaside/>)



JA相馬村広報

りんごの森

2022.8 Vol.481

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2022年8月15日

JA 相馬村概況

〈令和4年7月末日現在〉

組合員数	855人
(うち准組合員数)	372人
出資金	611,080千円
貯金額	10,142,382千円
共済保有高	3,095,046万円